正しく表示されない場合は、ブラウザで表示させてください。

ICRC

# 赤十字国際委員会 ニュースレター

3月号 2021




**2011年に中東各国で熱を帯びた民主化運動「アラブの春」のうねりを受けて、本格的な武力紛争へと突入していったシリア。10年経った今も混とんとした状況は変わらず、シリアの人々は言語に絶する凄惨な日々を経て、疲弊しています。**

**昨年2020年は紛争が始まって以来最大の経済危機に見舞われ、そこにコロナと国際社会からの制裁が追い打ちをかけました。シリアの総人口約1,800万人のうち、約1,340万人が現在も人道支援を必要としていて、この数字は東京都の総人口（約1,390万人）に匹敵します。11年目に突入したシリア危機———私たちはこの機に特設ページを開設し、シリアの過去10年の変遷と今、そして若者をはじめとしたシリアの人々の声を届けます。**

**【特設ページ】シリア：破壊と喪失の10年はこちら**

---

## シリアの人々が語るこの10年









## レンズ越しに見た戦禍のシリア



世界で名だたる新聞や雑誌への掲載実績を誇るカメラマン、
リカルド・ガルシア・ヴィラノーヴァさんが撮影したシリアでの光景をまとめました。

フォトギャラリーとICRC駐日代表部に寄せられたリカルドさんからのメッセージはこちら

## コロナ禍での支援と課題



## コロナ感染初確認から一年：アフリカで公平なワクチン接種を

アフリカで一人目の新型コロナウイルス感染者が確認されてから、先月で一年。中央アフリカ共和国を訪れたICRC総裁ペーター・マウラーが声明を発表しました。また、本記事では中央アフリカ共和国の最新状況も掲載しています。

詳細はこちら



## ボスニア・ヘルツェゴビナでのコロナ対応

ボスニア・ヘルツェゴビナ赤十字社は、ICRCやIFRC、スイスやトルコ、イタリア、オーストリアをはじめとした各国の赤十字社および赤新月社の支援と協力のもと、感染拡大とその影響に対応するために支援を開始しました。

詳細はこちら

## 日本人に知ってもらいたい！




赤十字国際委員会（ICRC）と香港紅十字会（HKRC）は、アジア太平洋地域における第19回赤十字国際人道法模擬裁判大会を、2021年3月11日から14日までの四日間共同開催しました。

本大会では日本代表として参加した東京大学チームが、本大会で準優勝に輝きました。

詳細はこちら

## 世界のトレンド



## “気候変動と武力紛争”の二重苦への効果的な支援 — 人間の安全保障の観点からも重要

先月、国連安全保障理事会が主催した、気候変動と安全保障を話し合う公開討論にICRCが声明を寄せました。ICRC総裁のペーター・マウラーが寄せた声明の3つの所見と勧告をまとめました。

詳細はこちら



## ICRCが「緊急時の教育支援のための グローバル拠点」をジュネーブに共同で開設

武力紛争およびその他暴力の伴う事態の影響を受けている地域に住む1億2,700万人の子どもや若年層が質の高い教育を安全に受けられるように、ICRCなどの組織が共同で開設しました。

詳細はこちら

## 駐日代表部だより




3月2日、ICRC駐日代表部のウェブサイトがリニューアルしました！

今回のリニューアルに伴い、「ICRCの活動」や「国際人道法」、「日本での役割」など、ほぼ全てのページをデザイン・内容共に一新しました。ぜひ、ご覧ください。

新しいウェブサイトはこちら

その他のニュースはこちらへ

© 2021 INTERNATIONAL COMMITTEE OF THE RED CROSS

配信停止をご希望の方は、お手数ですがこちらよりお手続きください。
ICRC駐日代表部のプライバシーポリシーはこちらでご確認できます。

